IXC

PG契約・加盟店審査 準備の手引き・2026

申請情報と審査の証憑、決済手段ごとの開始条件を整理します

導入の判断と実行のためのIXC実務資料

2026.09 発行 · 日本語版 · PDF + Excel記入様式

この資料の活用

決済会社への提出情報と確認事項を準備し、契約・審査・開発日程の未完了項目を管理します。

PG申請を担う企画・PM担当者と、財務・技術の検討担当者

目次

01 申請する事業情報を揃えます 3

02 書類より先に提出一覧を受け取ります 4

03 審査担当が見る画面を準備します 5

04 契約検討の質問を担当ごとに分けます 6

05 テスト着手と本番開始を分けます 7

記入と活用

PDFの基準を読み、空欄に実際の条件と未確認の項目を記入します。同じ部門のExcelには資料ごとの記入シートがあります。記入例は、実際の顧客事例や確定した見積もりと区別してお使いください。

出典を明記すれば、社内検討と業務遂行のために引用・改変してご利用いただけます。最新のファイルは www.ixc.co.kr/ja/assets でご確認ください。

申請する事業情報を揃えます

契約の申請には、実際の販売主体と商品、取引方式を同じ内容で記載する必要があります。申請書とサービス画面、社内の事業計画を突き合わせます。予約・定期購読・チャージや販売者の仲介のように取引構造の説明が必要な項目は、最初の問い合わせに含めます。

PG申請の基本情報表

項目	申請する内容	社内の確認担当
契約・サービスの運営主体		
商品・サービスと提供方式		
想定取引額・一件あたりの金額		
決済日から引渡日までの期間		
必要な決済手段・付加機能		
販売地域・仲介・定期購読の有無		

> **記入例**
>
> オンライン教育を販売し、決済後の決まった日に受講を開始します。個別講座の決済と月額の定期購読を区別し、返金方式、受講権の付与時点、必要な自動決済機能を説明します。想定取引額には、事業計画上の前提も併せて記録します。

加盟の可否と追加で確認する資料は、業種・品目ごとに決済会社へ尋ねます。申請担当が独断で品目を広げたり、サービス構造を単純化したりしません。変更された内容は受付番号とともに記録し、同じ質問に異なる回答が出ないようにします。

書類より先に提出一覧を受け取ります

必要書類と有効期間、提出方法は、決済会社の該当する申請区分を基準に確認します。事業者の形態、精算口座の名義、代理申請の有無によって、必要な資料が変わることがあります。身分証や口座資料の原本を共有用の点検表に添付しません。

審査証憑の準備表

決済会社が求めた資料	発行・準備の担当	提出期限・経路	提出・補足の状態
事業者情報の確認資料			
精算口座の確認資料			
代表者・法人の確認資料			
品目・許認可の要求資料			
取引構造の説明・追加の証憑			

提出前の質問	確認する理由	記録する回答
どの区分と様式で申請しますか？	書類一式の取り違え防止	様式名・バージョン・受付経路
発行日・名義条件は何ですか？	再発行・再提出の範囲の確認	資料ごとの有効条件
追加資料の確定はいつですか？	開発日程との依存関係の確認	確認担当・回答予定

証憑の準備表には、文書の保管場所と提出状態だけを記録します。受付後に補足依頼が来たら、理由と回答、変更した文書のバージョンを同じ行に紐づけます。提出完了と審査承認は別の状態で管理します。

審査担当が見る画面を準備します

申請内容と実際の販売画面が一致しているかを確認します。商品と価格、提供時点、取消・返金の案内、事業者・問い合わせ情報がどの画面にあるかを一覧にします。必要な表記と適用要件は、決済会社の要請と社内担当の検討に合わせて確定します。

審査画面の点検表

画面・案内	検討する内容	URL・証憑の場所	担当・状態
商品詳細	販売品目・価格・提供の条件		
注文・決済	金額・手段・同意フロー		
取消・返金の案内	サービスの方針と実際の処理経路		
規約・個人情報の案内	文書へのアクセスと社内検討の状態		
事業者情報・カスタマーセンター	申請内容と表記の一致		
会員専用画面	審査用のアクセス方法		

記入例

商品は予約販売なのに申請書には即時配送と書かれているなら、まず提供時点を揃えます。会員専用の商品は、決済会社と合意した審査用のアクセスを準備し、利用できる期間と連絡担当を伝えます。

審査経路で開かないページと、まだ販売しない品目を確認します。修正した画面は提出したURLとバージョンで記録します。画面修正で注文状態や返金機能が変わる場合は、開発担当にも同じ変更を伝えます。

契約検討の質問を担当ごとに分けます

契約書は、適用される条件を確認するための質問に沿って読みます。数字と条件が書かれた文書上の位置を記録し、不明確な部分は決済会社に回答を求めます。財務・法務・運用・開発の各担当は、自分の業務への影響を検討します。

契約検討の質問表

確認領域	決済会社に尋ねる質問	回答・文書上の位置	社内検討
手数料	手段別の料率・固定費用・取消の扱いは？		
精算	周期・支払日・休日・各手段の違いは？		
留保・担保	発動・解除の条件と確認手続きは？		
係争・取消	受付・回答の期限・証憑の担当は？		
変更・解約	通知・残った代金・返金の扱いは？		
付加機能	ビリング・エスクロー等の申請条件は？		

財務は入金日程と費用、運用は顧客への案内と係争の処理、開発は手段の有効化とAPIの条件を確認します。法律・税務上の適用判断が必要な項目は、社内担当の検討結果と、反映する画面・データを紐づけます。

> **検討完了の記録**
>
> 検討した契約のバージョン、決済会社の回答日、残った質問、条件確定の担当を記録します。回答を受けた項目と、まだ合意していない項目を同じ状態で表示しません。

テスト着手と本番開始を分けます

一部のテスト連携は、契約やすべての手段の審査が終わる前でも進められます。実際の本番決済を開く条件と、テスト環境で確認する条件を分けます。手段ごとに審査状態が異なる場合は、公開範囲と開発の順序も分けて管理します。

手段別の開始準備表

手段・機能	契約・審査の状態	テスト・本番の準備	次の担当・日程
カード			
簡単決済			
仮想口座			
定期課金・その他の機能			

区間	確認する準備	完了の証憑
テスト着手	使用可能なテスト用キー・文書・状態設計	サンドボックスの実行結果
本番開始	加盟店情報・本番用キー・手段の有効化・ドメイン	設定の確認とリリース検証
運用の引き継ぎ	照会権限・精算資料・問い合わせ経路	担当ごとのアクセス確認

キーの値は別に保管し、準備表には保管場所と管理担当だけを記入します。IXCは決済条件の比較と審査で求められる資料、技術検討の回答を併せて用意し、審査日程に合わせて開発の順序を調整します。契約主体は顧客企業です。

発行・ご利用について

販売構造と必要な決済手段、契約・審査の現状をもとに、準備資料と開発着手の順序を整理します。

IXC Corp.（アイエックスシー）

代表取締役 ナム・ギチョル | 事業者登録番号 109-86-56732
大韓民国 江原特別自治道春川市後石路462番キル7
春川ICTベンチャーセンター4階408号
+82-33-242-0210 | info@ixc.co.kr

www.ixc.co.kr

www.ixc.co.kr/ja/services/payment-gateway

www.ixc.co.kr/ja/assets/pg-contract-screening-guide

参考資料

Toss Payments 連携の始め方：業種の確認（韓国語）

https://docs.tosspayments.com/guides/v2/get-started

Toss Payments 決済手段ポリシー：手段別の審査・制約（韓国語）

https://docs.tosspayments.com/guides/v2/get-started/payment-methods

Toss Payments 注文書型決済：テストと加盟店キー（韓国語）

https://docs.tosspayments.com/guides/v2/payment-widget/integration

IXC 決済ゲートウェイ

https://www.ixc.co.kr/ja/services/payment-gateway